

## 2002年度 科学基礎論学会年会報告

2002年度の評議員会と総会は6月15日(土)に行われたが、以下の活動報告が審議され、承認された。承認された事項は下記のものである。

## 2001年度 科学基礎論学会活動報告

科学基礎論学会の2001年度の活動は以下の項目の通りである。

(報告項目)

## 1 2001年度総会・年会

2001年度の総会・年会は信州大学松本キャンパスで6月9、10日の二日間行われた。出席者129名、研究発表数29で、一般講演、シンポジウムでは活発な議論が交わされた。(プログラムの詳細は『科学基礎論研究』97号、あるいは科学基礎論学会ホームページ参照)

## 2 2001年科学基礎論研究連絡委員会主催講演会

日本学術会議科学基礎論研究連絡委員会主催の下記の講演会が11月16日に日本学術会議(乃木坂)で行われ、これを後援した。出席者は38名で量子力学の最近の話題を巡って質疑が行なわれた。

「量子力学の解釈と量子情報技術：EPRのパラドックスから量子テレポーテーションへ」

講演：石垣壽郎「量子力学の解釈問題」

古沢 明「量子情報技術の展開」

シンポジウム：「EPRのパラドックスから量子テレポーテーションへ」

小澤正直、石垣壽郎、古沢明

## 3 役員選挙(評議員、理事)

2001年度は現体制の3年目であり、次年度からの役員(任期3年)の選挙が行なわれた。評議員、理事の各選挙は以下の通り行なわれ、それぞれ新役員が決定した。

評議員選挙；投票用紙発送2001年12月21日464通

投票用紙数 - 66通、

開票作業2002年2月1日(立会人：吉田前理事長)40名選出

森岡正博氏辞退 高橋零子氏辞退 山脇直司氏承諾

理事選挙；投票用紙発送2002年2月1日40通

投票用紙数 - 28通、

開票作業2002年2月22日(立会人：吉田前理事長)理事15名・監事2名選出

## 新役員一覧

理事長 西脇 与作

理事 安西 祐一郎 飯田 隆 石垣 壽郎 内井 惣七 奥 雅博

角田 譲 小林 道夫 丹治 信春 難波 完爾 野家 啓一

野本 和幸 村上 陽一郎 本橋 信義 八杉 満利子

監事 服部 裕幸 藤本 隆志

評議員 足立 恒雄 安西 祐一郎 飯田 隆 石垣 壽郎 内井 惣七

江澤 洋 岡田 光弘 岡本 賢吾 奥 雅博 小澤 正直

角田 譲 加藤 尚武 金森 修 小林 傳司 小林 道夫

佐倉 統 清水 義夫 田中 裕 丹治 信春 出口 弘

戸田山 和久 中戸川 孝治 難波 完爾 西川 泰夫 西山 佑司

西脇 与作 野家 啓一 信原 幸弘 野本 和幸 服部 裕幸

藤本 隆志 美濃 正 村上 陽一郎 本橋 信義 八杉 満利子  
山田 友幸 山脇 直司 横山 輝雄 米本 昌平 藁谷 敏晴

#### 4 研究補助

学会による会員の研究会への補助が次の通り行われた。

2002年1月26日「第4回設計論と機能論研究会」 於：神戸大学

講演謝礼補助（5万円）

#### 5 科学研究費出版補助金の不採択

2002年度 Annals 補助金申請が不採択となり、理事会と編集委員会で今後の対策が議論された。（対策は、活動計画5、別紙編集委員会提案参照）

#### 6 現会員数と会費納入状況

現会員数は住所不明者も含めて570名程度だが、480名程度が実会員である。2001年度の会費の納入率は80%を切っており、改善が望まれる。

#### 7 その他

ホームページの充実のため、ワークステーションを購入（15万円）し、サーバを設置した。

\*決算報告は別紙参照

### 2002年度 活動計画

#### 1 開かれた学会へ

現在の学会活動をさらに充実するため、『科学基礎論研究』、Annalsの編集の工夫・充実、年会のプログラムの見直しとその運営、ホームページの充実をはかるとともに、会員以外の研究者への働きかけを重点的に行う。

#### 2 秋の講演会、研究集会

研連の講演会の補助、あるいは独自の研究集会を実施する。

#### 3 学会賞の新設について

学会活動の活性化のために若手研究者に対して学会賞を設ける。詳細については「学会賞選定委員会」（仮称）を設け、対象、賞金等について検討し、2003年度より実施する。

#### 4 会費滞納者の扱い

現在は会費滞納5年で雑誌・年会通知を発送しないことになっているが、3年滞納で通知を出し、本人の意思を確認するのが妥当と思われる。

#### 5 機関誌編集の変更

活動報告で述べた科学研究費出版補助金の申請不採択に伴い、編集方針の変更を行ない、2003年度よりできるものから実行する。（詳細は別紙の編集委員会提案参照）

### 2001年度 編集委員会報告

#### 1 機関誌『科学基礎論研究』97、98号の刊行

#### 2 Annals, Vol. 10. No. 3, No. 4の刊行

### 2002年度 編集委員会計画

#### 1 Annals 編集の変更について（別紙提案参照）

#### 2 2002年度も和文誌、欧文誌を各2冊刊行する。